

中京圏の駅で開田高原のトウモロコシを販売しています

実施日 8月17日（水）～9月9日（金）のうち12日間（水から金曜日×4週）

場所 中京圏10箇所のベルマート・キヨスク

内容

木曽管内では、8月になるとトウモロコシが出荷最盛期を迎え、木曽のトウモロコシを目当てに県外から観光客が道の駅を訪れ、飛ぶように売れていきます。そのなかでも木曽町開田高原のトウモロコシは、昼夜の気温差により、糖度が高くなるため、県外からの引き合いが強く、中京圏の量販店でも夏の日玉商品として販売されています。

今年は、JR東海キヨスク様からお問い合わせをいただき、初めての取組として生産者団体のご協力により、開田高原のトウモロコシを中京圏のベルマート・キヨスクにて、計10店舗で12日間の店頭販売を8月17日から実施しています。

1日あたり500本を駅で販売していますが、中京圏での知名度が高く、帰宅時間を狙って販売しているため、サラリーマンを中心に、家族へのお土産として購入する方が多く、ありがたいことに短時間で完売しています。

中京圏で販売して、木曽のトウモロコシの甘味を知ってもらうことで、知名度・ブランド力の向上につながると思いますので、来年度以降も継続して実施できるように働きかけをしています。

